

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-145476

(43)Date of publication of application : 11.06.1993

(51)Int.Cl.

H04B 7/26

H04B 7/26

(21)Application number : 03-045543

(71)Applicant : EE M O:KK

(22)Date of filing : 20.02.1991

(72)Inventor : ASO HIROTA

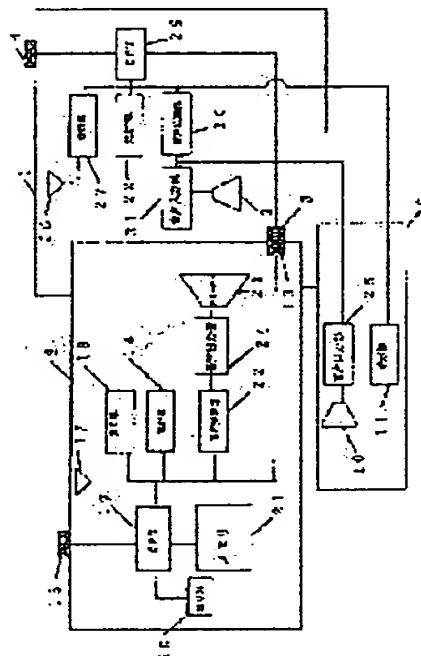
(54) PORTABLE TELEPHONE SET EXCLUSIVE USE FOR CALLING

(57)Abstract:

PURPOSE: To attain calling the of an opposite party and to facilitate the carrying by providing the connection position of a pager to one terminal of the portable telephone set and connecting both external terminals at the connection between the portable telephone set and the pager.

CONSTITUTION: This telephone set consists of a portable telephone set 1 exclusive for calling having an external terminal 8 connected to an internal transmission section 28 and of a pager 2 having an external terminal 13 connected to a memory section 21 storing a destination telephone number in its internal memory, the connector 6 of the pager 2 is provided to one terminal of the portable telephone set 1 and both external terminals 8, 13 are connected at the connection between the portable telephone set 1 and the pager 2.

As soon as the portable telephone set 1 and the pager 2 are connected, both the external terminals 8, 13 are connected together, then the destination telephone number data enter the portable telephone set 1 exclusive for calling through the external terminal 13 from a memory storing the destination telephone number. Thus, the destination calling is attained and the carrying of both the devices are facilitated.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

100-100
100-100
100-100

100-100

THIS PAGE BLANK (USPTO)

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-145476

(43)公開日 平成5年(1993)6月11日

(51)IntCl ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 B 7/26	1 0 9 G	7304-5K		
	1 0 3 C	7304-5K		
	1 0 9 Q	7304-5K		

審査請求 未請求 請求項の数3(全 4 頁)

(21)出願番号 特願平3-45543

(22)出願日 平成3年(1991)2月20日

(71)出願人 591025635

株式会社エー・エム・オー

大阪府大阪市西区南堀江4丁目14番20号

(72)発明者 阿藤 裕太

東京都世田谷区大原2丁目14番3号

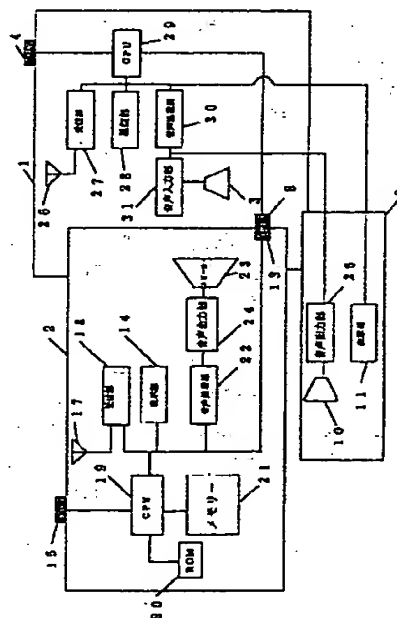
(74)代理人 弁理士 竹沢 荘一 (外1名)

(54)【発明の名称】 発信専用携帯電話

(57)【要約】

【目的】 発信専用携帯電話とページャーとを適宜組み合わせる用いること。

【構成】 携帯電話(1)とページャー(2)との接続と同時に、両外部端子(8)(13)が接続されるので、相手先の電話番号を記憶したメモリ(21)から、外部端子(8)(13)を通して、相手先の電話番号データが発信専用携帯電話(1)に入り、このデータを利用して、相手の呼び出し発信ができるようになるとともに、両装置の持運びが容易になる。



BEST AVAILABLE COPY

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 内部の送信部に接続される外部端子を有する発信専用携帯電話と、内部のメモリー内に相手先の電話番号を記憶したメモリー部に接続された外部端子を有するページャーとからなり、前記携帯電話の一端に前記ページャーの接続装置を設けるとともに、携帯電話とページャーとの接続時、前記両外部端子を接続させることを特徴とする発信専用携帯電話。

【請求項2】 ページャーの接続装置に、発信専用携帯電話の音声出力部を設けたことを特徴とする請求項1記載の発信専用携帯電話。

【請求項3】 ページャーの接続装置と、発信専用携帯電話とを、折曲可能な連結部材で連結し、連結部材内に、信号線を配設したことを特徴とする請求項1記載の発信専用携帯電話。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、携帯電話に係り、特に、他の電話から呼び出すことができないように、呼び出し受信機能を有しない発信専用携帯電話に関する。

【0002】

【従来の技術】従来の携帯電話は、携帯している利用者の意図にかかわらず呼び出し者から呼び出しを受ける。その為、会議の多いものやプライバシーを保ちたい利用者には、はなはだ不便なことが多い。従って、本出願人は、既に他の電話から呼び出すことができないように、呼び出し受信機能を取り外した発信専用携帯電話を開発した。

【0003】この発信専用携帯電話は、呼び出し受信機構を省略したので、軽量小型になり持ち運びが非常に楽になると共に、呼び出し音で会議などが邪魔されることなく、携帯電話利用者に優先度を持たせた便利なものである。また近日、ページャーやポケットベルの普及と共に、利用者は、携帯電話とページャーやポケットベルとをあわせて携帯することになり、持運びが煩雑になってきた。

【0004】

【発明の解決しようとする課題】本発明は、発信専用携帯電話とページャーとを適宜組み合わせることで、上述の問題点を解決することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】内部の送信部に接続される外部端子を有する発信専用携帯電話と、内部のメモリー内に相手先の電話番号を記憶したメモリー部に接続された外部端子を有するページャーとからなり、前記携帯電話の一端に前記ページャーの接続装置を設けるとともに、携帯電話とページャーとの接続時、前記両外部端子を接続させることを特徴とする発信専用携帯電話。

【0006】

【作用】携帯電話とページャーとの接続と同時に、両外

2

部端子が接続されるので、相手先の電話番号を記憶したメモリーから、外部端子を通して、相手先の電話番号データが発信専用携帯電話に入り、このデータを利用して、相手の呼び出し発信ができるようになるとともに、両装置の持運びが容易になる。

【0007】

【実施例】以下、本発明の実施例を図面に基づいて説明する。図1には、発信専用携帯電話(1)と、ページャー(2)が示されており、発信専用携帯電話(1)のボウラスにはマイク(3)、ダイヤル部であるボタンキ(4)が配設されており、連結部材(5)でページャー(2)の接続装置(6)が取り付けられている。

【0008】連結部材(5)は、可撓性の、例えば塩化ビニルなどでできている。接続装置(6)の下端には、切設されたホルダ部(7)が形成され、外部からページャー(2)を挿入できるようになっている。

【0009】ホルダ部(7)の一端部には、外部端子(8)が形成され、発信専用携帯電話(1)から連結部材(5)内を通して延出する信号線(9)に繋がっている。また、接続装置(6)の表面にはスピーカ(10)と液晶表示部(11)が取り付けられ、同様に、発信専用携帯電話(1)から連結部材(5)内を通して延出する信号線(12)に繋がっている。

【0010】前述の外部端子(8)は、ホルダ部(7)にページャー(2)を挿入し、ページャー(2)に設けた外部端子(13)と接続される位置にある。ページャー(3)は、ホルダ部(7)に挿入するとき、図1の下方に液晶表示部(14)およびスイッチ(15)が向くように挿入される。また接続装置(6)は、発信専用携帯電話(1)の本体に対して、連結部材(5)の位置から折り畳めるようになっており、ほぼボタンキ(4)の高さのスペーサ(16)が突設されている。

【0011】図2は、ページャー(2)、接続装置(6)、そして、発信専用携帯電話(1)の機構を示すブロック図であり、(17)はアンテナ、(18)は受信部、(14)は数字、文字などを液晶で表示する表示部、(19)はCPU、(20)は受信したことを知らせる受信メッセージを予め録音したROM、(21)は複数のバンクを備えたデータ用メモリー、(22)は音声処理部、(23)はスピーカ、(24)は音声出力部、(15)は制御用のスイッチ、(13)はページャーに設けられた外部端子である。

【0012】(26)はアンテナ、(27)は受信部、(28)は送信部、(29)はCPU、(30)は音声処理部、(31)は音声入力部、(3)はマイク、(4)は制御用のボタンキ、(8)は発信専用携帯電話に設けられた外部端子である。(25)は接続装置(6)に設けられた音声出力部、(10)はスピーカ、(11)は数字、文字などを液晶で表示する表示部である。

【0013】ページャー(2)内のメモリー(21)には受信した電話番号および音声が入力されており、必要なと

き、スイッチ(15)を押すことにより表示部(14)に電話番号等を表示すると共に、音声のメッセージも聞けるものであるが、発信専用携帯電話(1)に端子が繋がれており、発信専用携帯電話(1)のボタンキー(4)を押すことにより、電話番号のデータは送信部(28)に送られ、図3に示されるように、基地局(33)、中央制御局(34)、そして公衆回線網(32)により相手方呼び出すことができ、発信専用携帯電話のマイク(3)と接続装置(6)のスピーカー(10)を利用して会話できる。

【0004】また、必要に応じてメモリ内の電話番号等を接続装置(6)の表示部(11)に表示することもできる。

【0005】本発明は、次の効果を奏する。

- (a) 携帯電話とページャーとの接続と同時に、両外部端子が接続されるので、相手先の電話番号を記憶したメモリから、外部端子を通して、相手先の電話番号データが発信専用携帯電話に入り、このデータを利用して、相手の呼び出し発信ができる。
- (b) 両装置の持運びが容易になる。

【図面の簡単な説明】
【図1】本発明の一実施例の携帯電話とページャーとの*

*斜視図である。

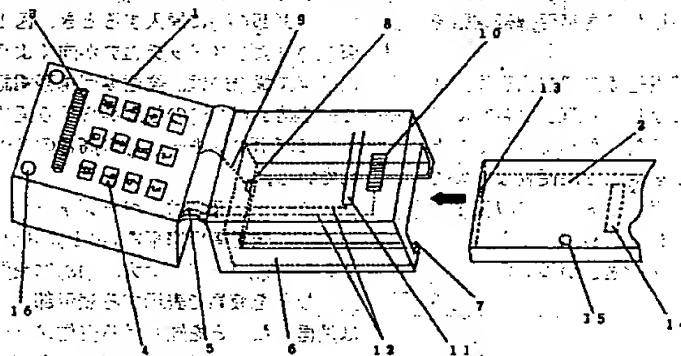
【図2】図1のもののブロック図である。

【図3】図1図のものの利用形態概念図である。

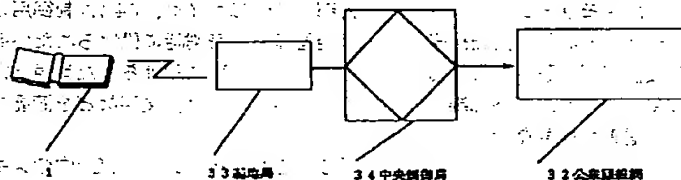
【符号の説明】

- | | |
|--------------|------------|
| (1) 発信専用携帯電話 | (2) ページャー |
| (3) マイク | (4) ボタンキー |
| (5) 連結部 | (6) 接続装置 |
| (7) ホールダ部 | (8) 外部端子 |
| (9) 信号線 | (10) スピーカ |
| (11) 表示部 | (12) 信号線 |
| (13) 外部端子 | (14) 表示部 |
| (15) スイッチ | (16) スペーサ |
| (17) アンテナ | (18) 受信部 |
| (19) CPU | (20) ROM |
| (21) メモリー | (22) 音声処理部 |
| (23) スピーカ | (24) 音声出力部 |
| (25) 音声出力部 | (26) アンテナ |
| (27) 受信部 | (28) 送信部 |
| (29) CPU | (30) 音声処理部 |
| (31) 音声入力部 | (32) 公衆回線網 |
| (33) 基地局 | (34) 中央制御局 |

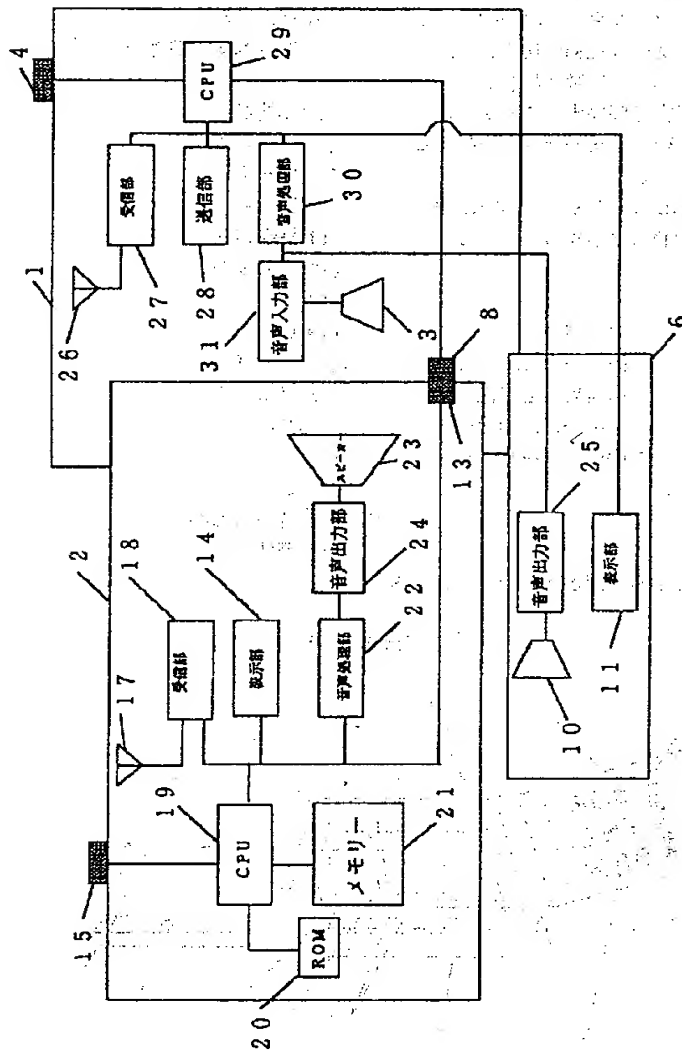
【図1】



【図3】



【図2】



BEST AVAILABLE COPY